

【運動学が苦手な方限定】運動学を臨床に活かす ROM 訓練 ～関節の構成運動に着目～

講習会案内

主催	療法士活性化委員会
日時	2027 年 1 月 10 日（日） 9:30～16:30
場所	ウィリング横浜（ゆめおおおかオフィスタワー内）〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西 1-6-1
テーマ	凹凸の法則と関節包内運動に基づき、「動かせる状態にしてから動かす」ROM 訓練の順序を学ぶ
内容	モビライゼーション・筋膜リリース・ストレッチの役割を整理し、前処置（皮膚・筋の滑走）、関節包内運動（転がり・滑り・軸回旋）の方向に沿った可動域誘導、自動介助運動（AAROM）、自動運動（AROM）の順で介入を組み立てる 1 日です。はじめに、ROMex の目的とゴールの設定、凹凸の法則、関節包内運動の方向性、エンドフィールとリスク管理を整理します。続いて、足関節・膝・股関節・骨盤（仙腸関節）、手関節・肘/前腕・肩関節、脊柱（頸・胸・腰）を関節別に扱い、各関節で観察・仮説・介入・再評価を繰り返します。最後に、動作課題への接続と、患者さんへの説明と同意の取り方を扱います。
講師	療法士活性化委員会 講師
対象	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・養成校学生
参加費	13,200 円（税込）
定員	24 名
申込方法	講座ページの申込フォームからお申し込みください https://lts-seminar.jp/go/lp-composition-movement-assoc/
申込期限	2027 年 1 月 9 日
生涯教育制度ポイント	なし
問い合わせ先	療法士活性化委員会 info@lts-seminar.jp
その他	持ち物：動きやすい服装、ヨガマット、筆記用具 痛みの回避・エンドフィールの確認・禁忌への配慮を徹底して実技を行います。 メモ・写真撮影は講師の指示に従い、復習に必要な範囲で可能です（動画の撮影はご遠慮ください）。